

# 青年部ニュース

## 7.20 反核平和学習会開催！

なぜ平和活動をするのか。長久啓太先生の講座拝聴



会場風景

7月20日、建交労全国青年部主催の反核平和学習会を開催しました。今回は、建交労フェスタの事前学習として岡山県労働者学習協会の長久啓太さんに講演していただいた、『戦後80年の日本のあるべき姿』の録画を視聴しました。日本の加害・被害の歴史、被爆者のリアルな体験談などを知り、改めて核兵器・戦争の恐ろしさを学びました。私たちの生活を壊す戦争を起こさせないため、労働組合が「平和運動」の先頭に立つことが求められています。**現地・オンライン合わせて28名の参加でした！**

### 青年部委員からの報告

全国青年部の内田知也委員による、日本被団協の田中重光さんへのインタビューについての報告では、労働組合・現役労働者のみんなができる平和への取り組みを再度確認しました。被爆80年を迎え、被爆者の平均年齢が約86歳になった現在、被爆・戦争体験を語れる人が少なくなってきました。今後は青年労働者が被爆の実態を語れるようにならないといけません。最後は参加者全員が感想を述べ、活発な意見交換を行いました。



報告中

▲報告をする内田委員

### 全国青年部からの行動提起

- ・ SNS での平和活動への取り組みを発信しよう (X、Instagram 等)
    - # 核兵器いらない
    - # 反核キャンペーン2025
  - ・ 広島、長崎に折り鶴を作成して各県本部に送付しよう
  - ・ 各地域で反核・平和の取り組みに参加し署名をあつめよう以上です。
- あとは、体調に気を付けてお過ごしください。